



協同組合の要「通常総会」とは何か?  
一人ひとりの声が組合の未来をつくる



先日行われた「第64回通常総会」の記憶も新しい中、「総会って何をしているんですか?」という若手組合員の疑問をきっかけに、「通常総会」の意義をあらためて振り返ります。

### 年に一度の「最重要会議」

「通常総会」は協同組合の最高意思決定機関として、年に一度、全組合員の前で開かれます。前年度の活動を総括し、次年度の方針や予算を決める場です。ここで一人ひとりの意見や思いが、実際の方針として反映されます。まさに「みんなで組合をつくる日」といえるでしょう。

### 話し合われる主な議題

**事業報告・決算報告** 前年度の活動実績や資金の使い道を報告・確認。  
**事業計画・予算案** 次年度に向けた活動内容とその予算配分を審議・決定。  
**役員を選任** 理事や監事など、組合を運営する役員を新たに選出。

### 出席に意味はある?

総会の決議は出席者の

投票で行われるため、参加しなければ意見が反映されにくくなります。

「こんな制度がほしい」「現場の声を届けたい」そんな思いこそ、参加の原動力に。

話すのが苦手でも、出席そのものが組合を支える力になります。

### 参加方法は3つ

**直接出席** 事務局に連絡し、当日会場へ。  
**書面議決** 送付資料に記入して提出。  
**委任状提出** 他の組合員に議決権を託す方法。

総会は「みんなで育てるTRGK」の礎

組合の活動や将来を全員で考え、決める場——それが「通常総会」です。あなたの声が組合の未来を動かす力になります。ぜひ一度、ご参加ください。

## 第64回通常総会 開催

### 組合運営に着実な手応え

東京理化学硝子器械工業協同組合（TRGK）は、令和7年5月30日（金）、すみだ産業会館にて第64回通常総会を開き、各議案の審議を行いました。



挨拶に当たり開催する池田理事長

司会進行を務めたのは寺田福利厚生・ガラス市実行委員長。冒頭、碓谷理事の開会宣言に続き、池田理事長が挨拶を行い、昨年度の活動と今後の方針についてご説明いただきました。

出席状況については、舞原理事より「組合員総数35名のうち、本人出席18名、委任状出席10名、合計28名」との報告があり、定款に基づく成立要件を満たしていることを確認。議長には司会一任により鬼塚睦子氏が選出され、各議案の審議へと移行しました。

### 審議された議案

**第1号議案** 令和6年度事業報告/遠藤専務理事  
**第2号議案** 令和6年度財産目録、貸借対照表および損益計算書、損失処理案の

決定/古川理事  
監査報告/市川監事・志賀監事

**第3号議案** 令和7年度事業計画・収支予算案および経費の賦課・徴収方法の決定/遠藤専務理事（以下、7号議案まで）

各委員会の事業計画発表  
技術振興・教育研修委員会/舞原委員長  
財務・業務委員会/古川委員長

福利厚生・ガラス市実行委員会/寺田委員長  
全国委員会/橋本委員長  
広報委員会/碓谷委員長

TRGK青硝会/佐野代表  
TRGKシン大硝会/中村会長

**第4号議案** 令和7年度の借入金最高限度額の決定

**第5号議案** 一組合員への貸付金額の最高限度および貸付手数料率の決定

**第6号議案** 令和7年度の加入手数料の決定

**第7号議案** 令和7年度の役員報酬の決定

すべての議案は賛成多数により承認され、鬼塚議長が退任。竹内副理事長による閉会の辞をもって、第64回通常総会は無事に終了。その後「過門香 錦糸町駅プラザビル店」に場所を移し、懇親会が開催され、参加者同士の交流を深めました。

### 総括

組合員数が減少傾向にある中でも、現体制のもとで進めてきたコスト削減や事業の構造転換の取り組みが奏功し、今年度もわずかではあります黒字決算を達成、「コンパクトで持続可能な運営体制」を掲げる方針が、一定の成果を上げた形となりました。ご多忙の中にご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。



肅々と進行される通常総会の様子

## 技術振興教育委員会・青硝会 合同講習会を開催

実践を交えたガラス加工技術講習に30余名が参加

令和7年6月14日(土)、有限会社マイハラ製作所にて、技術振興教育委員会・青硝会による合同講習会が開催されました。技術の向上を目的としたこの講習会には、人気の高さを反映して30名以上が参加し、会場は熱気に包まれました。



組合のイベントの中でも特に人気のある講習会。今回もたくさんの方に参加していただきました

今回の講習会では、以下の3つの内容が実演・解説されました。

### ■カップを用いたメスジョイント成形(講師/寺田委員)

ハリオサイエンス株式会社(以下ハリオ)製の新型ナスフラスコ(1リットル)のにTS29/42のメスジョイントを成形する実演が行われました。近年カップを使用する技術者が減少しており、参加者の関心を集めました。

### ■新型ハンドカッターの紹介と実演(講師/橋本委員)

従来のハンドカッターでは難しかった、メスジョイントの摺下約10mm部分の切断を可能にした改良型が紹介されました。

技術振興教育委員会・青硝会

介されました。これまでのものより刃が前に出ているので、ガラス管にしつかりとあたりやす。次に、ガラス管の縦切りを可能にする治具を紹介。以前は、外側に傷を付け、内側を指などで押し割る方法でしたが、今回はハンドカッターで内側に傷を付けて、加熱により割る方法が紹介されました。また、ハンドカッターでは長さ150mmくらいが限界ですが、それ以上の長さに対応するため、旋盤チャックの1本に刃付き治具を装着してカットする実演では、簡単、かつ奇麗に切れる様子に、多くの参加者が興味を示しました。

### ■ナスフラスコへのジョイント接続法(講師/舞原委員長)

先ほどの改良型ハンドカッターを用いて、ジョイントの摺下約10mm部分を切断、フラスコ側は首を焼き切って長さを調整し、ジョイントを接続する方法が紹介されました。繋ぎ目が目立たない美しい仕上がりに、参加者から感嘆の声が上がりました。

実演後には参加者が実際に加工を体験。ハリオのご担当者も未経験ながらジョイント接続に挑戦するなど、実践的な学びが得られる有意義な時間となりました。また、カップを使用した加工に挑んだ参加者もあり、現場は活気にあふれていました。

なお、今回の講習会においてもハリオ様より、新型ナスフラスコ1リットルをご提供いただきました。使い勝手や改良点についても参加者間で意見交換が行われ、製品への期待の声も多く寄せられました。ご協賛いただきましたハリオ様、ありがとうございました。

講習会終了後は新越谷にて懇親会が催され、参加者同士の交流が深められました。参加者・関係者の皆様のご協力により、本講習会は大盛況のうち幕を閉じました。

寺田委員によるメスジョイント成形の実演。カップを使いこなす、現在では数少ない技術者のひとり



舞原委員長の指導の下、ジョイント繋ぎを体験する参加者

## 工業会だより

### 第73回全国大会開催のお知らせ

～東京支部主管、熱海にて開催～

参加者募集中!

日本理化学硝子機器工業会(NRGK)の第73回全国大会が、令和7年9月6日(土)・7日(日)の2日間におたり、静岡県熱海市「熱海聚楽ホテル月の栖」にて開催されます。本大会は東京支部が主管を務めます。全国各地から多くの会員が一堂に会する貴重な機会です。

現時点で参加者が少ない状況です。大会の充実のためにも、会員の皆様にはぜひ2日間通してのご参加をお願い申し上げます。皆様の積極的なご参加が大会の成功につながります。

第74回大会は大阪支部担当に決定

初日は、全国理事会・臨時理事会の開催後、定時総会を実施。総会終了後には、恒例の大会旗の送りおよび記念撮影が行われ、その後懇親会を予定しています。会員同士の親睦を深める貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

来々開催される第74回全国大会については、理事会の決議により大阪支部が主管を務めることが決定いたしました。今後の詳細は随時お知らせいたします。

会員数に関するお知らせ

翌7日(日)は、朝食後に技術セミナーを開催いたします。今回は、大阪公立大学生産技術センターの渡辺技師長様をお迎えし、最新の技術動向についてご講義いただきます。また、青硝会による技術動画の公開も予定されております。新たな知見や刺激を得られる絶好の場となることでしょう。

今期、京都支部より3社が退会となり、同支部の会員数は8社から5社となりました。

なお、NRGK全体では現在62社にて運営を行っております。今後も引き続き、会員の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

青硝会

青硝会の4～6月の活動内容は、4月にすみだガラス市への参加・5月に青硝会単独での講習会・6月は技術振興・教育研修委員会と合同での技術講習会を行いました。

4月のガラス市は天候にも恵まれ大勢の人がブースに来られ、大繁盛と言える盛況ぶりでした。

5月は有限会社マイハラ製作所にて講習会を行いました。

コックの加工に使う治具の製作、詰め物を使わないトラップの封じ、ガラス管をS字に曲げる加工を講習しました。

6月は技術振興・教育研修委員会との合同での技術講習会を行いました。

当日はカップパを使ったナスフラスコのジョイント成形加工、ガラス管の縦カットのデモンストレーションと、旋盤を使ったナスフラスコのジョイント繋ぎ加工を実演、解説していただき参加者の皆様にも体験していただきました。

会場を提供して頂いた有限会社マイハラ製作所様、材料を提供して頂いた。

すみだガラス市

10月4・5日(土・日) 錦糸町長崎橋跡イベント広場において恒例のすみだガラス市が開催されます。今回は新しい試みとして、公園内にキッチンカーが入る予定です。いつにも増した賑やかなガラス市になることを期待しています。皆さま是非気軽にお越しください!



ハリオサイエンス株式会社様、御協力していただき誠にありがとうございます。7月以降も活発的に活動していこうと思います。

シン大硝会

シン大硝会は4月から新たに碓谷康治氏を向かい入れて6人体制で新年度がスタートしました。4月例会を千葉県柏市で行い、5月23.24.25で宮崎へ親睦旅行へ、6月例会では東京駅近くのコットンクラブで素晴らしい音楽と料理を堪能してきました。新たな仲間も加わり益々活気づいてきたシン大硝会、今後の活動はまだ未定ですが会員の皆さんが行きたい場所を設定して活動を続けていけたらと考えています。



例会理事会報告

理事会

令和7年4月18日(火)

技術振興・教育研修委員会  
・6月技術講習会開催。  
財務・業務委員会

・今年度決算黒字化。  
・在庫転写シールの販売促進を検討。  
福利厚生・ガラス市実行委員会

・秋にゴルフ親睦会開催予定。  
・4月19・20日すみだガラス市参加。

全国委員会  
・9月6・7日熱海温泉『月の栖 熱海聚楽ホテル』で第73回全国大会開催。

広報委員会  
・4月4日広報新聞82号発行。  
・組合HP随時更新。

シン大硝会  
・5月宮崎県に親睦旅行予定。  
・新会員に碓谷康治氏加入。

青硝会  
・すみだガラス市に参加。  
・6月技術講習会共同開催。

その他  
・5月総会について。  
・慶弔に関する規定の改正

これを了承。  
・今後の組合行事について確認。

理事会

令和7年6月27日(金)

技術振興・教育研修委員会  
・今年度講習会終了。  
・来年度は座学での勉強会開催を検討。

財務・業務委員会  
・酸素使用量は減少傾向。  
・物販は好調。  
・在庫転写シール販売促進に向けて現状報告。

福利厚生・ガラス市実行委員会  
・10月すみだガラス市に参加予定。  
・11月1日ゴルフ親睦会開催予定。

全国委員会  
・第73回全国大会について現状報告及び確認。  
広報委員会

・7月4日広報新聞83号発行。  
・NRGKのHP更新予定。

シン大硝会  
・8月暑氣払いに参加予定。  
青硝会

・座学による例会開催予定。  
・古いアナログ資料のデータ化を検討。

その他  
・第64回通常総会収支報告の確認。  
・青硝会による資料のデータ化のバックアップを

確認。

ヨーロッパ硝子紀

帰国

翌朝朝食をすませ  
てキュートな受付の  
女性がいるホテルを  
チェックアウトして  
帰国の途に就く。ホ  
テルに隣接する駅か  
ら電車でフランクフ  
ルトに行つてそこか  
ら空港へ。

一路飛行機で日本、だが  
前日に買えなかった切符  
がやはり買えない、自動販  
売機しかなく係りの人が  
いない小さな無人駅なの  
でもうあきらめてタクシ  
ーでちよつと大きな駅ま  
で行く、そこでは人がいる  
切符売り場があり無事フ  
ランクフルトへ帰ること  
が出来た。

今更だがドイツの電車  
事情を、ドイツの電車は改  
札が無い、誰でも切符が無  
くても電車に乗れるのだ、  
だが運が悪いと車掌が回  
つてくる、そこで切符が無  
いと罰金を払わされて強  
制的に降ろされ切符を買  
わされる、車掌は切符を売  
つてくれないのだ。ちゃん  
と切符を持っていくまじ  
めな我々日本人、行き電車  
では車掌が回つてこな  
かった、しかし帰りの電車  
ではきつちりと回つてき  
て確認された、ちゃんと全  
員切符は持っているのだ

が妙にドキドキであった。  
イギリスの硝子組合BS  
SGの60周年シンポジ  
ウム、ドイツの硝子組合V  
DGの50周年シンポジウ  
ム、両方参加でき非常に有  
意義な日々を送った。40  
年前に私が硝子職人にな  
った時、夢にもこんなに外  
国に行き外国人の友達が  
出来るとは思わなかった。

同じ境遇の人達は世界中  
にいる、晩餐会で誰かが言  
つていた、硝子職人の世界  
は狭いね、いやいや結構広  
いですよ、でも本当に勉強  
になるからその場所へ  
行くようにしている。違う  
硝子加工の技術、品物を仕  
上げるアプローチの違い、  
簡単なんだけどなかなか  
思いつかないアイデア、今

まで私が見て聞いてきた  
もの全てが私の身になつ  
ている。  
来年のアメリカのシン  
ポジウムも一応誘われて  
います、コロナ過はそろそ  
ろ終了かな。  
中村

※ご好評いただきまし  
たヨーロッパ硝子記は今  
回で最終回となります。あ  
りがとうございました。

これからの行事

- 7月25日(金)  
例会 すみだ産業会館
- 8月8日(金)  
理事会(暑気払い)
- 9月6・7日(土・日)  
明神下 神田川支店
- 9月26日(金)  
熱海聚楽ホテル月の栖  
例会 すみだ産業会館

『コック栓』・『目盛加工』 困っていませんか?  
～そんな事業者様に朗報です～

あなたのガラス加工パートナー、遠方からのご依頼も大歓迎!

東京理化学硝子機器工業協同組合の皆様、特定加工でお困りではあ  
りませんか? 「頼める会社が見つからない」「小ロットなので引き受け  
てもらえない」といったお声にお応えします。

特に、オーダーメイドの精密な目盛加工は、当社の得意とするところ  
です。特殊形状の機器一本からでも高精度に加工いたします。少量生  
産や試作段階でのご要望にも柔軟に対応し、「こんな目盛、無理かな?」  
と諦めていた皆様のお力になります。

また、ガラス器具の機能性を左右するガラスコック栓の精密な穴あ  
け・摺合加工も、当社の強みです。ぜひ一度ご相談ください。

さらに、当社ではガラスの茶染加工も承っております。メスフラスコ  
などで培ってきた独自の技術を応用し、複雑な形状のガラス製品であ  
っても、ムラなく均一に茶色く染め上げることが可能です。こちらも1  
個からの小ロット加工に対応しており、「こんな特殊なもの、染められ  
るだろうか?」とお悩みの方も、ぜひ一度ご相談ください。

全国からのご依頼に対応しており、製品を安全にお送りいただけ  
れば、迅速かつ丁寧に加工を施し、確実にお手元にお届けいたします。き  
め細やかな対応と、信頼の品質で、皆様の「困った」を解決いたします。

お問い合わせ先

株式会社クライミング 営業部 担当: 小林  
TEL: 092-962-1011 FAX: 092-962-1031  
E-mail: eigyou@climbing.co.jp

